

ヒジキ養殖への挑戦！試験養殖結果報告会



清水陽介主事



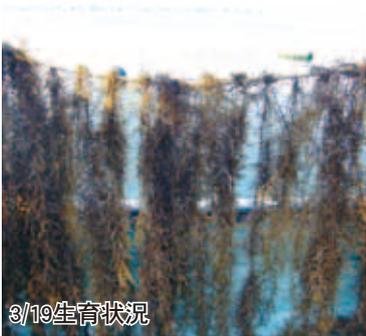
12/10生育状況



ヒジキ加工品の試食



ヒジキ食味試験



3/19生育状況



種苗ロープ張り込み



種苗挟み込み作業

DE・あ・い・21で「ヒジキ試験養殖結果報告会」が行われ、関係者約80名が参加し養殖技術や課題について熱心な話し合いが行われました。

まず、海洋資源開発センターの清水陽介主事からヒジキの育成状況や管理方法などの試験養殖結果に基づき望ましい養殖密度、養殖海域、養殖方法などが報告され、続いて（株）山忠業務部の渡邊智久さんから愛南養殖ヒジキの原草評価を通じて、収穫時期が早い方が良いことなどが報告されました。

また参加者は、国産天然・愛南産養殖・中国産養殖・韓国産養殖の四種類のヒジキの食味試験のほか、ひじき煮、ふりかけ、アイスクリームなどのヒジキ加工品を試食しました。

ヒジキ養殖は真珠母貝養殖の休閑期に設備をそのまま活用できる養殖で、愛南町の新たな産業として期待されています。今回の試験養殖では地元生産者の協力を得て取り組み、一定の成果を上げることができました。

愛南町では、ヒジキ研究をさらに進め、効率的な養殖技術を確立し、国内最大級の産地をめざして地域と一体となつて取り組んでまいります。